

海街 Library 7月号

～あなたの本棚 うしづかとしょかん～



令和3年(2021年)

7月9日発行

天草市立牛深図書館

〒863-1901

天草市牛深町 160

TEL : 0969-74-7100/fax : 0969-74-7200

半夏生の頃となりましたが、まだ梅雨が明けずこれから大雨になりそうです。植物の成長は早く草花は咲き急ぎ、気付かぬ内に盛りが過ぎていきます。

今年も丁度半分を過ぎ、さっそく七夕さまの笹飾りを作り軒先に立てました。

瑞々しい早緑色した竹の美しさに負けぬよう知っている限りの短冊を作り、飾りました。小学生の頃は七夕の朝、里芋等の葉っぱにキラキラと転がっている朝露を集めて墨をすり、なすび、きゅうり、まめなど夏野菜の名前を筆で書いて飾ったものです。星祭りなのになぜ畑で採れるものを書いていたのだろうかと思議ですが、七夕の由来は色々で、習い事(習字)の上達祈願、日々の健康祈願あり、夏野菜の祈願もあったのでしょう。

ちょうどこの時季はネムの花も愛らしくひとときわ目を引きまします。

このネムの木の葉を七夕の朝、洗面器に入れて顔を洗うと眠気が覚めるとか夏バテしないとか聞き、何度も顔を洗っていました。また葉っぱは子どもの遊び道具となり「ヨタレソツネ」と最後の一枚はどれになるかと予測する遊びに夢中でした。何とも素朴で変哲のない毎日を繰り返し楽しんでいたようです。

4月に亡くなった立花隆さんのことが6月末から頻りにメディアで報道され、今更ながら「知の巨人」の凄さを感じています。

「サル学」、「脳死体験」、「宇宙」など壮大なタイトルで手に取ることもなかったのですが、「ぼくはこんな本を読んできた」を遅ればせながら読んでみました。小学4年から6年にかけて最も読書力が旺盛で図書館にある世界文学を読みあさり、自分に最も影響を与えたのは4年生の時に読んだ「キュリー夫人伝」だといわれています。科学に興味を持つようになったのはその本の影響でもあると。

いくつになっても「見たい、聞きたい、知りたい」という好奇心を持ち続けたいものです。
【文・牛深図書館長】

世界文化遺産登録から3年

～長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産～

○講演会

『「天草の崎津集落」世界遺産

登録からの3年を振り返る』

【主催】天草市立図書館

【日時】令和3年7月14日(水)

14:00～15:30(13:30 受付)

【会場】天草市複合施設こころす会議室 ABC

【講師】中山 圭氏(天草市役所文化課)

【定員】30名(先着順)

※申し込みは各図書館のカウンターまたはお電話、天草市電子申請サービスにて受け付けています。(牛深図書館:74-7100)

○文化課×天草市立図書館コラボ展示

牛深図書館特設コーナーで「潜伏キリシタン関連遺産」関連資料を展示しています。

※展示期間:7月1日(木)～31日(土)



この他にも、登録当時の新聞記事の掲載を行っています

「禁帯出」の赤いシールが付いている資料は館内でご覧ください



夏のおはなし会

【日時】7月25日(日) 10:30～11:30

【場所】牛深図書館 和室

【おはなしする人】読聞読聞輪組輪組なかま

【内容】絵本やかみしばいの読み聞かせ など
申し込みは必要ありません。ぜひあそびに来てください!

～おすすめ本紹介～

『男おひとりさま道』 上野千鶴子／著・法研

古希を過ぎ、そろそろ自分の今後について事あるごとに考える“年”となった。

そんな中で、“おひとりさま”という言葉、文字を耳、目にするようになった。

『男おひとりさま道』の著者は上野千鶴子。専門は女性学で数年前に『おひとりさまの老後』を出版し、女・男のおひとりさまについて問題提起をし、最近では高齢者の介護問題にも関わっているとのこと。

本では○男おひとりさまは増えている○“おひとりさま”で暮らすには“おひとり力”をつけなければならない。そのためには、○食事○体調管理○酒○ギャンブル○人との付き合い方…はどうあるべきかを述べている。

自分の今後がどうなるか分からないが、“おひとりさま”“おひとり力”についていろいろ考えさせられ、参考になった。また、最近『在宅ひとり死のススメ』も出版されている。

(文・牛深図書館利用者様)

～今月の特集展示～

【一般】

- ・もうすぐ！オリンピック
- ・食中毒から身を守ろう
- ・背筋も凍る怪談・ホラー など

【児童】

- ・読み聞かせボランティア
おすすめ本
- ・季節のえほん など



◀季節の絵本と一緒に笹を飾って、利用者の方に願い事を書いてもらいました



▲子どもから大人までゾクゾクするような怖い本

※図書館 HP「図書館おすすめの本」もご覧ください

新着図書

一般

- ・『ヒポクラテスの悔恨』 中山七里／著
- ・『華の譜』 梓澤 要／著
- ・『母ちゃんのフラフープ』 田村 淳／著
- ・『わたしは銭湯ペンキ絵師』 田中みずき／著
- ・『仏華』 弓場洋子／著
- ・『方向音痴って、なおるんですか?』 吉玉サキ／著
- ・『ハツ江おばあちゃんのおうち和食 100レシピ』 高木ハツ江／著

児童

- ・『あしたもオカピ』 齊藤 倫／作
- ・『ふかふか』 おのかつこ／さく・え
- ・『空き家』 有田奈央／文
- ・『この世界からサイがいなくなってしまう』 味田村太郎／文
- ・『日本サンショウウオ探検記』 関慎太郎／写真・文
- ・『げっけいのはなし いのちのはなし』 おおいしまな／さく

【図書館利用にあたってのお願い】

- ・入館・退館の際のアルコール消毒
- ・マスクの着用
- ・こまめな手洗い
- ・マイバッグの持参
- ・入館の際に検温
- ・館内の短時間の利用にご協力ください

